



ソーシャル・キャピタル

～つながりの意味を知る～

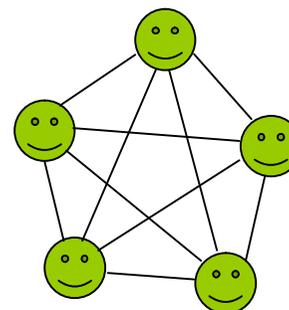
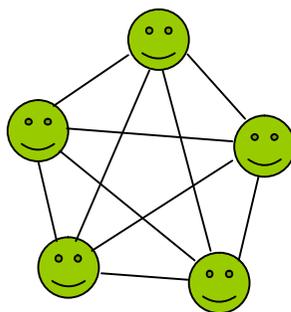
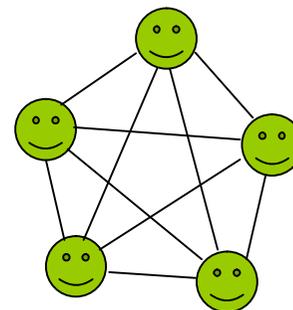
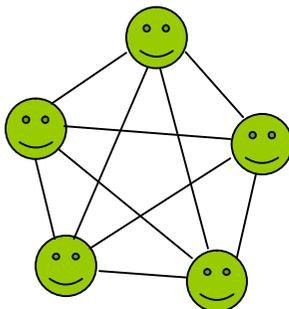
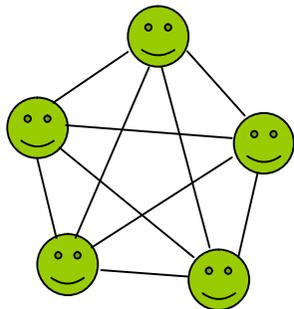
新谷大輔

(株)三井物産戦略研究所 研究員
三井物産(株) CSR推進部 マネージャー
立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科 兼任講師

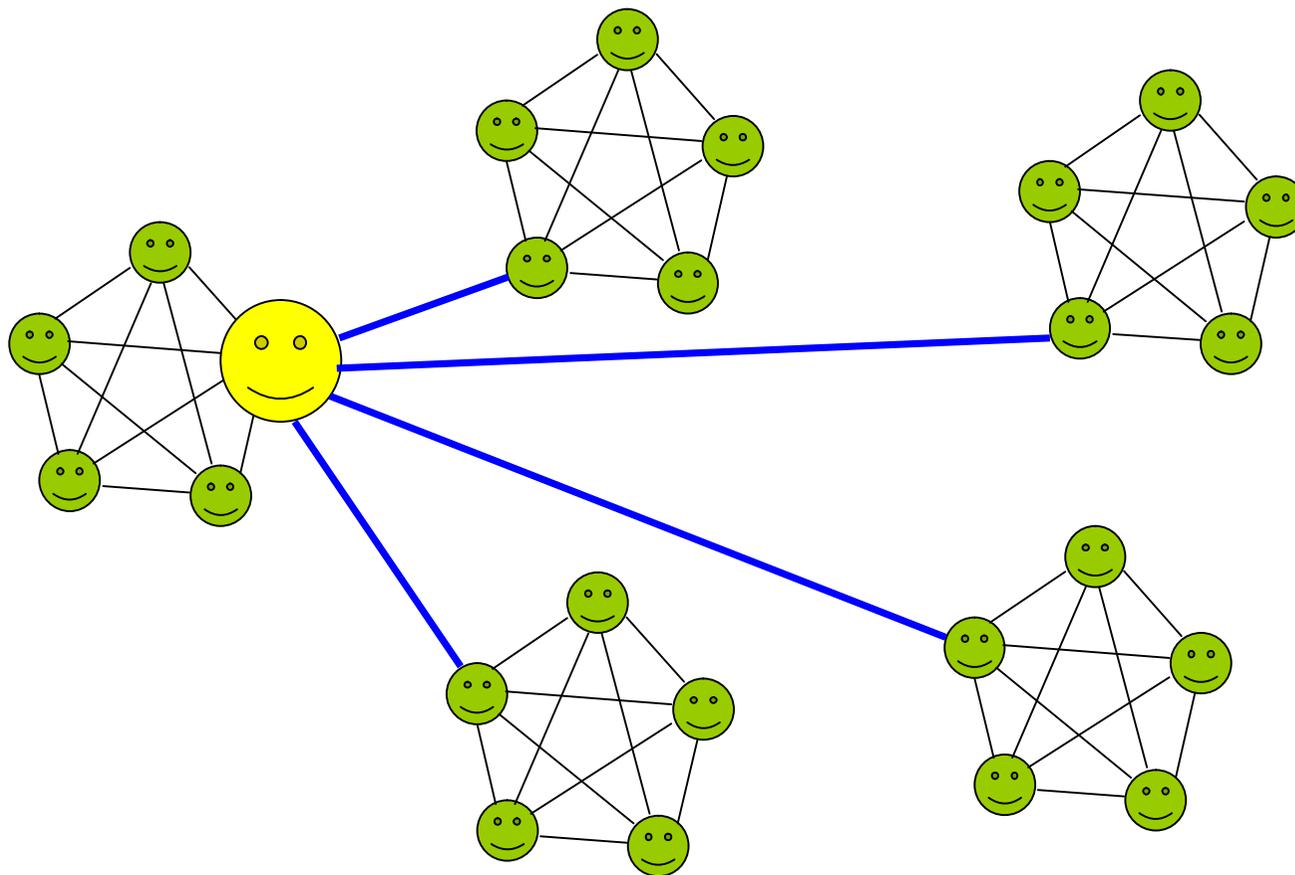
D.Shintani@mitsui.com

2007年7月18日

つながりパターンA

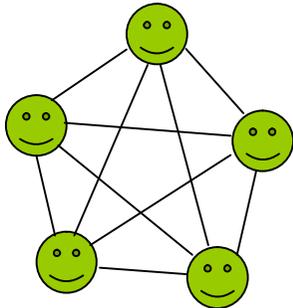


つながりパターンB



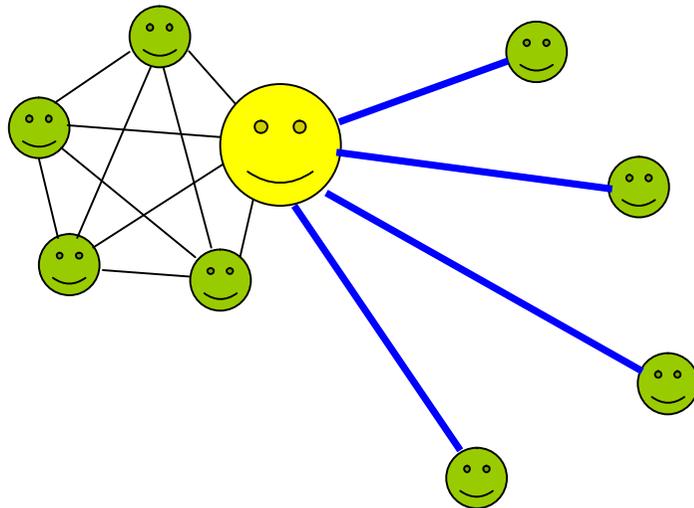
つながりパターンAとBの違い

つながりA・・・強固だけれども、閉鎖的 → 結束型



集団の結束は強いため、ある共通の目的を達成するためには効果的。ただし、閉鎖的になりやすく、得られる情報は限定的。

つながりB・・・ゆるいけれども、オープン → 橋渡し型

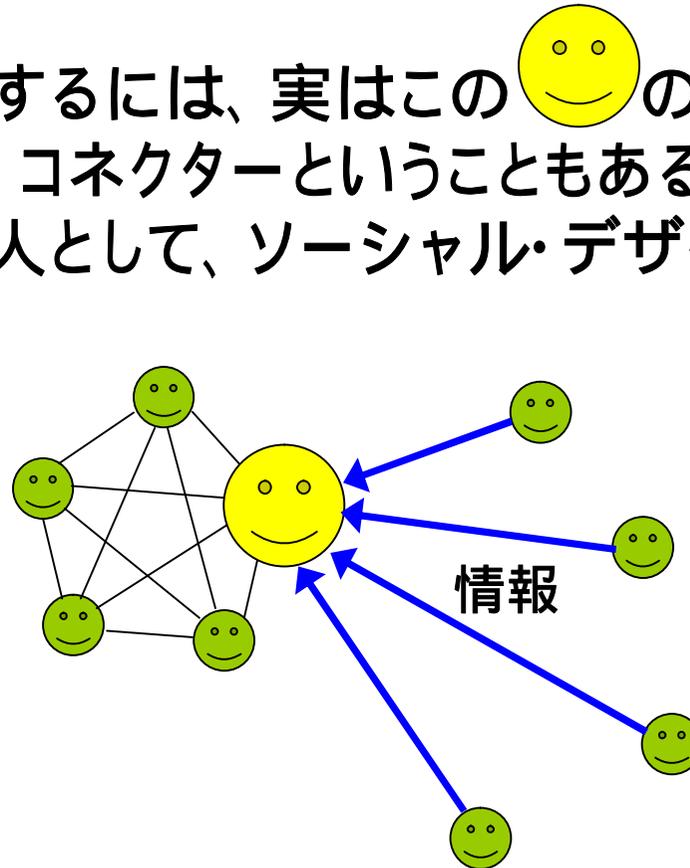


ゆるいつながりとは、共通の趣味、共通の目的など、縛りの少ない関係性。団結力には欠けるが、オープンなネットワークから得られる情報は貴重。

鍵となるのは、😊 の働き。😊 はある特定の強固なつながりを持ちつつも、幅広い異なる集団とのつながりを保有。

ソーシャル・デザイナー

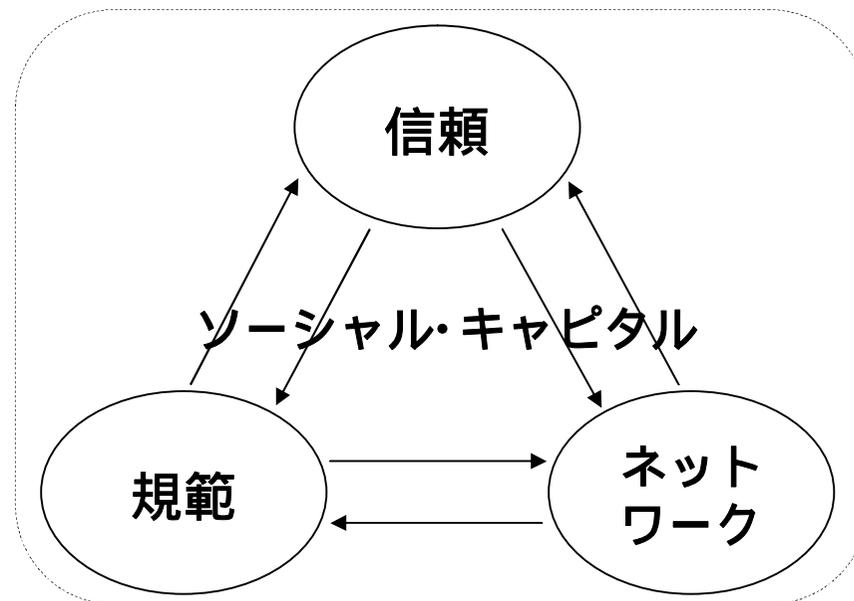
地域社会で活動するには、実はこの😊の役割が極めて重要。いわばつなぎ屋。コネクターということもあるが、ここでは社会をデザインしていく人として、ソーシャル・デザイナーと呼ぶ。



いろんな人や組織をつなぎなおす、編集する人が重要。「つなぎ目」を発見する人。いかにオープンなネットワークとのつながりを持っているか、が重要になる。

ソーシャル・キャピタルとは

「人々の協調行動を活発にすることによって社会の効率性を改善できる、信頼、規範、ネットワークといった社会組織の特徴」(R・パットナム)



✓パットナムは、ソーシャル・キャピタルの衰退の主な要因としては、TVの台頭・女性の役割の変化(社会進出)・人々の地理的流動性の増加・ライフスタイルの変化・市民参加に関する価値観や行動の世代的变化などと指摘

ソーシャル・キャピタルとは

「ソーシャル・キャピタルとは、社会的なつながりの量・質を決定する制度、関係、規範である。社会的なつながりは経済の繁栄や経済発展の持続に不可欠であり、ソーシャル・キャピタルは単に社会を支えている制度ではなく、社会的つながりを強くするための糊の役割を果たしている」(世界銀行)

「規範や価値観を共有し、互いを理解しているような人々で構成されたネットワークで、集团的内部または集団間の協力関係の増進に寄与するもの」(OECD)

「直接、頻繁、かつ多面的に相互作用する人々のグループを意味するコミュニティ」(ボウルズ=キンティス/2002)

「ある種の目的の達成を可能にするような生産的な社会的関係の一側面で、人間の間関係の構造に内在するもの」(コールマン/1990)

「市場において見返りを期待して為される社会的関係への投資として、社会的構造の中に埋め込まれた資源であり、目的をもった行動のためにアクセスされ動員されるもの」(リン/2001)



ソーシャル・キャピタルとは

パットナムによるソーシャル・キャピタルの分類

性質	Bonding/ 結成型 (例: 民族ネットワーク)	Bridging/ 橋渡し型 (例: 環境団体)
形態	Formal/ フォーマル (例: PTA、労働組合)	Informal/ インフォーマル (例: バスケットボールの試合)
程度	Thick/ 厚い (例: 家族の絆)	Thin/ 薄い (例: 知らない人に対する相槌)
志向	Inward Looking/ 内部志向 (例: 商工会議所)	Outward Looking/ 外部志向 (例: 赤十字)

(資料)内閣府国民生活局編『ソーシャル・キャピタル-豊かな人間関係と市民活動の好循環を求めて-』2002

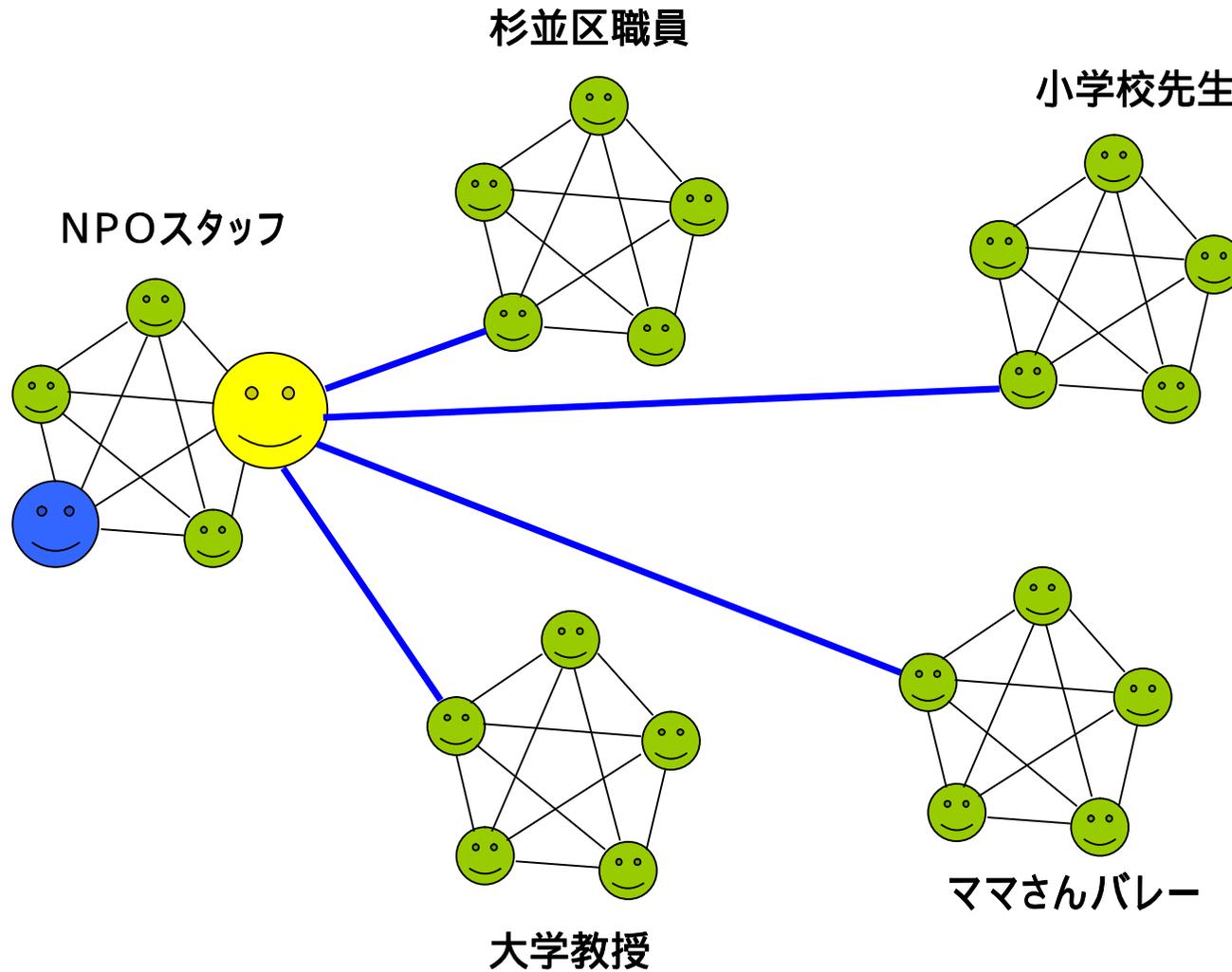
ソーシャル・キャピタルの構成要素

- つきあい・交流(隣近所や友人・知人、親戚との付き合い程度、スポーツ・趣味・娯楽活動への参加状況)
- 信頼(一般、近所、友人・知人、親戚への信頼度)
- 社会参加(地縁的活動、ボランティア活動、人口あたり共同募金額)

さらにエスニシティ、政治体制、文化など、あらゆる社会的な要素も影響



コミュニティとの関係性



コミュニティとの関係性

いろんなつながりを持つ 

あまりつながりを持たない 

どちらが地域との「つなぎ目」を多く
持っているでしょうか？

どちらかがより多くの情報を得られる
でしょうか？

 ワークショップへ



ソーシャル・キャピタルの意味

コミュニティとの関係

「暮らしやすい国」1位はアイルランド

世界第4位の1人当たりGDP

家族や共同体の温かいつながりを維持していることが評価された。
(Economist誌調査)

- 「暮らしやすさ」「豊かさ」とは何なのだろうか？
- 物質的に豊かなことだけが、豊かさを意味するのではない
- 国、地域、民族、文化などの初期条件によっても変わる
- 貧しくとも「豊かさ」を感じることもある。逆に「豊か」でも不幸なこともいくらでもある。



ソーシャル・キャピタルの意味

コミュニティとの関係

〈イタリアの地域コミュニティ(特に北部産業集積地)〉

- a. 社会全体が地域中心に出来ている
- b. 郷土で豊かな人生を送るため、郷土で事業を興し育てようとする 有能な人材が地域に残る。
- c. 堅固な地域コミュニティの基礎に「家族」がある。事業を興し育てるのも、最も信頼できる家族と一緒にやろうとする。
- d. 地域の風土、文化、歴史が独自のアイデンティティを持っている。その独自性が社会構造や産業に大きな影響力を持っている。 「愛着」

➤ パットナムは「イタリア北部地域で南部地域よりも地方分権が定着したのは、北部にソーシャル・キャピタルがより豊かに存在した」ことを実証している。関連性は？

➤ イタリアのコミュニティにおける「排他性」



ソーシャル・キャピタルの意味

コミュニティとの関係

➤内閣府、日本総合研究所の調査によると、

✓ソーシャル・キャピタルが豊かな地域ほど(代替指標としてボランティア活動行動者率を採用)、失業率や犯罪率は低く、出生率が高く、平均余命も長いという相関関係が得られている。

✓すなわち、ソーシャル・キャピタルを地域のつきあい・交流、信頼、社会参加の密度として捉えると、このような活動が活発な地域ほど失業率や犯罪率が低い安全な地域社会が形成され、また高い出生率や長命から推定されるように、安心できる社会が形成されていることがわかった。



ソーシャル・キャピタルの意味

コミュニティとの関係

例) 出生率の高さ

…愛知県刈谷市/過去5か年における出生率は13.8%で全国第6位。

✓その背景には行政、企業、市民の三者がうまく融合した三位一体体制があり、子育て支援策として、未就学児の医療費助成や育児相談ができる子育て支援センターの設置が行われている。そのなかの「ファミリーサポートセンター」は地域住民を巻き込んだ仕組みであり、支援を必要としている親と援助したい人の双方に会員登録してもらい、市が運営するセンターに連絡すれば、親は援助を申し出ている会員を紹介してもらうことができる。

✓この制度は保育園では賄いきれない育児支援を地域社会で実施する貴重な制度となっている。また市と企業との協力事例として、企業の社宅の集会所を使って、市が子育て支援施設を開所した例があり、その運営はNPOに委託しているなど、地域全体の取り組みが安心できる子育て環境をつくっている。



ソーシャル・キャピタルの意味

コミュニティとの関係

例) 犯罪率の低減

…青森県十和田市(99～04年で31.0%減)/鹿児島市(同19.1%減)

- ✓十和田市は2001年に暴走族根絶のための条例を制定。バイク店や衣服店、ガソリンスタンド経営者らが暴走族には販売しないこと、駐車場管理者は暴走族が集合しないような措置を定めるなどをした結果、暴走族は解散。また退職者が移り住むことが多いため、「自分たちの街は自分たちで守る」という意識が高いという。
- ✓鹿児島市は犯罪件数が多い自転車やオートバイの盗難減少が貢献。この盗難の減少に力を発揮したのが、県警から委嘱された「地域安全モニター」によるパトロールで、鹿児島市内の目抜き通りを月2回周り、放置自転車のチェック、非行少年への注意などを実施。



ソーシャル・キャピタルの意味

ビジネスとの関係

【ミシガン大学ビジネススクール ベイカー教授(Wayne Baker)】

「個人的なネットワークやビジネスのネットワークから得られる資源であり、情報・アイディア・指示方向・ビジネスチャンス・富・権力や影響力・精神的サポート・善意・信頼・協力」

「成功とは社会性を伴うものである。才能、知性、教育、努力、目標、幸運は一般的には『個人に依存する』ものだが、実はこれらの成功の要素はすべてネットワークに複雑に組み込まれている。」

「仕事に就く」ために人は様々ネットワークを利用している。また豊かなソーシャル・キャピタルを持つ人ほど「高い報酬を得て、昇進する機会」に恵まれている。



ソーシャル・キャピタルの意味

ビジネスとの関係

経営者個人のもつソーシャル・キャピタルによって不合理な合併や買収を阻止出来る

経営陣が他企業の役員に名を連ねたり、NPOの委員として積極的に活動したり、中央官庁にコネがあったり、同業者組合の役員や理事を務めたりしていることで、そこから得られる信頼や情報によって、乗っ取りに対する防御法に関する知識を増やし、効果的な防御法を実践。

【コーエン(Don Cohen)・プルサック(Laurence Prusak)】

「ソーシャル・キャピタルは、人々のあいだの積極的なつながりの蓄積によって構成される。すなわち、社交ネットワークやコミュニティを結びつけ、協力行動を可能にするような信頼、相互理解、共通の価値観、行動である」とし、企業が「お互いのつながりを育むための時間と空間を提供する」「信頼をはっきりと示す」「目標と信念を効果的に伝達する」「単なる所属にとどまらない誠実な参加を引き出すような公平な機会と報酬を提供する」といったソーシャル・キャピタルへの投資を提示。



ソーシャル・キャピタルの経済的効果

1. 情報収集コストの低廉化 クチコミ
2. 情報交換の促進による資源配分の効率化
3. 建設的な交渉の促進
4. 準機密情報の交換を通じたビジネスチャンスの拡大 クチコミ
5. 産業構造の変化
6. ネットワークリスクの軽減
7. ソーシャル・キャピタル自身の蓄積
8. 公共施設、公共サービスの経営の円滑化・効率化 野沢温泉
9. 民度の上昇 政府活動の効率化
10. 人的資本の蓄積(人脈)、チャレンジ促進
11. 企業ガバナンスへの寄与(勤労モラルなど)
12. 地域の文化、産業の振興(産業クラスターの協働)
13. 社会的消費の促進(共同的活動、利他主義的活動)
14. 貯蓄率への影響(将来的な不確実性の低下など)
15. 存続価値と清算価値との格差拡大
16. 財政赤字の削減(健康、防犯等への寄与)
17. 地価の上昇
18. 地域の自律性、所得水準の向上

経済的
効果も
大。

大守隆「ソーシャル・キャピタルの経済的影響」
宮川公男他編『ソーシャル・キャピタル』東洋経済
新報社 2004年



Daisuke Shintani 2007